

(1日本史 B プリント 1-8) ()組()番 氏名 _____

3.古墳とヤマト政権 f.ヤマト政権と政治制度 (p27)

① 5世紀後半～6世紀 ヤマト政権の勢力は[1 関東]地方から[2 九州中部]におよぶ。
→九州南部[3 熊襲]や東北南部[4 蝦夷]も服従
ヤマト政権の首長=[5 大王]とよばれる

[6 北海道](→統縄文時代)[7 沖縄](→沖縄貝塚時代)では[8 採集]経済社会が続く。

② 埼玉県[9 稲荷山]古墳出土の鉄剣の銘、熊本県[10 江田船山]古墳出土の鉄刀銘
→[11 ワカタケル]、「[12 雄略]天皇」とみられる)との大王名が記される。

↓
大和政権と各地の首長との争い→6世紀の[13 磐井の乱]をきっかけに大和政権安定へ

④ [14 倭王武]の上表文「[15 宋書倭国伝]」 ※倭王武とは[16 雄略天皇]をさすと考えられている

興死して弟[17 武]立つ。自ら使持節都督倭・[18 百濟]・[19 新羅]・任那・加羅・秦韓・慕韓七
国諸軍事安東大將軍倭国王と称す。
順帝の昇明二年(*[20 478]年)、使を遣して上表して曰く、「封国は偏遠にして、藩を外に作す。昔より祖
躬ら[21 甲冑]を擧ぎ、山川を跋涉して寧処に違あらず。東は[22 毛人]を征すること五十五国、西は衆夷
を服すること六十六国、渡りて[23 海北]を平ぐること九十五国……」と。(、原漢文)

※海北とは[24 朝鮮半島南部]をさすと考えられる
→ヤマト政権による[25 日本統一]と[26 朝鮮進出]を示し、[27 大陸]政策による優位をめざす史料。

g. 東アジア諸国との交渉 (p22～23)

① 4世紀→朝鮮半島での国家の形成
北部=[28 高句麗] → 楽浪郡を滅ぼし南下を進める

南西部=[29 百濟]、南東部=[30 新羅]

② ヤマト政権=南部の[31 加羅(伽耶)]諸国と深い関係を持つ
→[32 高句麗]と争う。

朝鮮進出の目的→33 大陸の技術(技術者)、鉄資源獲得

③ 4世紀末期 高句麗=「[34 好太王]碑」碑文

「百残(百濟)[35 新羅]は旧是属民なり。由来朝貢す。而るに倭、辛卯の年(*[36 391]年)よりこのかた、
[37 海を渡り]て百残を破り新羅を□□し、以て[38 臣民]と為す」

内容→ 39 倭が朝鮮半島に進出、百濟などを屈服させ、高句麗と戦った。

④ 5世紀初期～1世紀間 「40 倭の五王」の記事……「宋」書倭国伝などの記載
「倭の五王」が中国の南朝へ朝貢する→[41 朝鮮半島]での優位を得る目的

h. 大陸文化の受容 (p23～24)

5世紀以降…おもに朝鮮半島からの[42 渡来人]の増加→あたらしい技術などを伝える

① あたらしい技術=[43 鉄器・須恵器の生産・機織り・金属工芸・土木]
↓
渡来人の技術者を錦織部や陶作部、韓鍛冶部などの技術者集団([44 品部]に組織

[45 須恵]器…朝鮮半島渡来の硬質で灰色の[46 土器]
(→従来の弥生土器の系譜は[47 土師器]とよばれる)

② [48 漢字]の伝来→日本人の人名や地名を49 漢字の音 を用いて表記(稲荷山鉄剣の銘文)
→ヤマト政権の50 記録・文書製作や財政事務 に利用(渡来人を[51 史部]として取り扱う)

[52 七支刀の銘文](石上神宮)…[53 百濟]から贈られたことを示す。

③ 6世紀…中国の学問の流入・受容=[54 儒教]や易・暦・医などが支配者に伝来
五経博士の渡来

[55 仏教]…6世紀なかば([56 552]年または[57 538]年)朝鮮半島から渡来
→ [58 蘇我]氏や渡来系の豪族が受容

[59 道教]…日本人の信仰に影響

④ 歴史書[60 帝紀][61 旧辞]が編纂される。
→『古事記』『日本書紀』の原型となる。

<まとめ>

a)古墳は、< >世紀後半に出現した。古墳の被葬者は、当初は< >的性格がつよかったが、中
期になると< >の性格を強めていった。

b)日本独特の< >墳の分布の広がりは、< >政権の勢力拡大を示すと考えられている。

c)竪穴式石室は< >墓の傾向が強いのに対し、横穴式石室は< >墓の性格が強い。

d)埼玉県稲荷山古墳や熊本県江田船山古墳出土の鉄の剣には< >天皇と思われる人物の名が<
>をもちいて記されている。

e)「宋書倭国伝」に含まれる< >には、日本統一の様子やく< >への進出の様子が示さ
れていると考えられる。なお、この武とは< >天皇と考えられる。

f)4世紀では、朝鮮半島で北部の< >、南西部の< >、南東部の< >の三国
が有力となっていた。

g)ヤマト政権の朝鮮進出の目的は、技術者の獲得やく< >資源の入手にあったといわれる。

h)高句麗でたてられた< >の碑には、高句麗が朝鮮半島に進出した倭とたたかったとの記述がある。